

札幌市教委 生理用品アンケート

設置に対し肯定的な声

想定より消費量多い課題も

札幌市教委は、学校トイレの生理用品配置に関するアンケート結果をまとめた。「急に生理になった際に使用できた」などの肯定的な声が寄せられた一方、「いたずらが発生している」「想定より消費量が多い」といった課題も明らかになった。市教委は、急に生理になった場合や持ち合わせがない場合の緊急用として、次年度も配置を継続する方針だ。

札幌美香保中 全校道徳

多様な価値観に触れる

異学年混合グループで「伝統」議論

札幌市立美香保中学校（伊達峰校長）は12日、全校で道徳の授業を行った。学校の枠を越えた異学年混合のグループで「伝統」をテーマに議論・写真・多様な価値観に触れ、学校生活における自分たちの在り方を考えた。



札幌市立美香保中学校の道徳授業の様子。異学年混合グループで「伝統」をテーマに議論している。

札幌幼、札幌幼P連 8年度要望〈下〉

札幌幼②

人材確保事業（幼稚園教諭・保育教諭）

札幌の私立幼稚園・認定こども園における幼稚園教諭・保育教諭の人材確保は年々厳しさを増している。教育・保育の質を向上させていくためには、優秀な人材を継続的に確保することが、定着を促進することが欠かせない。待機児童の解消に大きな役割を果たしている私立幼稚園や認定こども園の人材確保に関して、保育所と同等の支援を求めるとともに、人材確保に関する新規事業の拡充を要望する。

保育人材確保に向けた一時金給付事業

一時金支給額の増額や対象勤続年数の拡充など、人材の確保・定着にとってより実効性のある仕組みにすることを要望する。

▽潜在保育士短時間就労支援補助事業
朝・夕等に短時間で勤務

するパートタイム保育士への配置に要する費用の補助についても、上乗額の増額を図るなど利用価値のある事業にすることを望む。

▽保育支援者配置補助事業
当該補助事業の拡大として、子どもたちの安全を十分な人員で確保するために、園外活動時の見守り等に取り組み場合に設けられている国の補助基準額を札幌市も適用すること。また、保育に係る周知業務を行う保育支援者を配置することによって、保育者の負担は軽減され、保育人材の確保や離職防止につながるだけでなく、保育業務に集中することで保育の質の向上も期待できることから、幼稚園型認定こども園と札幌市一時預かり事業を委託している施設型給付の幼稚園も独自に対象にすることを求める。

▽本連合会の事業への支援
本連合会が主催する幼稚園・認定こども園ミーティング（「復職セミナー」）を受け入れることはハード

況が把握しづらくなった」との声もあった。

補充頻度は「週1回」が32・6%で最多。週2回21・8%、週間1回14・7%、月1回16・9%だった。補充作業は63・5%が外部業者に委託。教員が対応している学校は23・1%、トイレ清掃の1環として児童生徒が補充する学校は7・5%だった。

自由記述では、児童生徒の発言に、多様な人との対話を通して学びを広げる機会を意図的に設けている。生徒会が設置する目安箱「美中ボックス」には異学年交流を望む声が多く、恒例の「美中オリビック」など、生徒の自治的な活動による異学年交流に加え、本年度は教育活動における異学年交流の充実を図っており、その一環として実践した。

学年や学校の分け隔てなく出席番号で振り分けられたグループでは、3年生がリーダーシップを発揮しながら交流を進行。自己紹介に続き、ハイタッチや一本締めで打ち解け合う姿も見られた。

授業は澤本孝幸主幹教諭と全教員によるチーム・ティートンで進め、私たちの美香保中学校をテーマに、生徒が事前のアンケートフォームで挙げた同校の伝統を集約。「合唱コンクール」「あいさつ」「スタンプ」で示し、各グループで「伝統」とは何かを考えた。

「過去から継承されたもの」「改善を重ねながら現在に生きている」「さまざまな意見が出中、澤本主幹教諭は「まず、一つ、いくつか」を問いかけた。

本年度、標準服が新しくなったことに触れ「これって伝統が途絶えたところ」と投げかけたところ、ある生徒が「形は変わっても思いは変わらない」と発表した。グループ交流では「時代の変化に対応しつつも、先輩たちの思いを大切にすることが伝統」「学んだことを伝えることも大切」という考えも出てきた。後輩たちにできることを考えた。「伝統を受け継ぐために大切な視点や、自分たちの今後の行動について考える時期。2年生は最上級生になる。それぞれの立場の役割をあらためて考える機会になれば」と期待を寄せた。

保護者が親として育つための各種研修会の企画運営などPTA活動が担うべき役割は極めて大きくなってきている。また、家庭の子育て力や地域の教育力の低下が懸念され、親と親を結び付け、親と園を結び付けるPTAの存在意義も、今更以上に増している。

この現状を認識のうえPTA活動の円滑な運営のため、団体助成金の増額を要望する。

▽エアコン設備のための補助事業
近年の温暖化によって、市においても夏の気温上昇が著しく、エアコン設備がない園は、やむを得ず自由登園や保育時間の短縮等の措置を講じている状況である。幼稚園・認定こども園において暑さの厳しい夏休み中も開所しなければならぬ子どもたちの安全の確保においてはエアコンの設置が必須になっている。そのような状況から、PTA連合会としても、エアコン設置に対する支援を要望する。

（連載終り）

道通ビル 入居者募集

貸事務所、貸店舗
第一、第二、第五道通ビル
札幌駅より徒歩三分、道庁に近
冷暖房、立体駐車場
地下に飲食店街があります。
地下に貸店舗、一階貸店舗
三階以上貸事務所
お問い合わせは
北海道通信ビル株式会社
札幌市中央区北五条西十八番
電話（011）221-1311 六番